

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

I 事業の進捗状況

資料 3

目標1 安心・安全の仕組みづくりの推進

(1) 相談支援事業の充実

② 利用者の立場に立った相談体制の充実

番号	4	ページ	75	担当部署	地域福祉推進課
事業名	地域福祉コーディネーター(仮称)の育成・配置				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会や地域の社会福祉法人などと連携して、様々な福祉課題を抱える市民を発見し、包括的・持続的な自立支援につなげることができるように、地域福祉コーディネーター(仮称)の育成・配置を図ります。 ・地域福祉コーディネーター(仮称)として、社会福祉士など福祉分野の有資格者や、相談業務の経験のある、福祉サービス全般に精通した人材を、福祉エリア(6地区)に段階的に配置します。 ・地域福祉コーディネーター(仮称)と市の総合相談窓口が連携することによって、横断的な視点から、身近な福祉課題の解決を支援します。 				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・地域福祉コーディネーターの配置に向け、地域における福祉相談体制と支え合いの仕組みづくりを推進する	・地域における福祉相談体制と支え合いの仕組みづくりを推進する。社会福祉協議会と連携・協力し、地域福祉コーディネーターを2圏域に2名程度配置し、モデル事業を実施する	・地域における福祉相談体制と支え合いの仕組みづくりを推進する。実施状況を踏まえ、地域福祉コーディネーターを各圏域に段階的に配置し、実施する		
Do(実行)	・関係課や社会福祉協議会等と協議 ・政策会議への新規施策の提案				
Check(評価)※					
Act(改善)	・エリアごとに地域福祉コーディネーターを段階的に配置するための取組を継続する				
備考					

③ 苦情相談窓口の充実

番号	5	ページ	75	担当部署	地域福祉推進課
事業名	苦情相談窓口の充実				
事業内容	・福祉サービスの利用に関する苦情に対して、苦情相談窓口で対応し、解決に努めます。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・福祉サービス利用者総合支援事業の一環として、ふくし法律相談及び苦情対応・調整を実施する	・福祉サービス利用者総合支援事業の一環として、ふくし法律相談及び苦情対応・調整を実施する	・福祉サービス利用者総合支援事業の一環として、ふくし法律相談及び苦情対応・調整を実施する		
Do(実行)	・法律相談及び苦情対応・調整 121件				
Check(評価)※					
Act(改善)	・引き続き事業を実施し適切な対応を図る				
備考	【参考】福祉サービス利用者総合支援事業費 (府中市社会福祉協議会へ委託) 予算6,377,000円 決算6,281,083円 執行率98.5%				

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

(2) 権利擁護・虐待防止の推進

① 権利擁護事業の充実

番号	6	ページ	76	担当部署	地域福祉推進課
事業名	権利擁護事業の充実				
事業内容	・福祉サービスの適切な利用を支援する福祉サービス利用者総合支援事業や、判断能力が不十分な高齢者や障害のある人に対して行う地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)及び成年後見制度の利用支援を行う権利擁護センター事業を充実します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・権利擁護センターふちゅうを運営し、判断能力が不十分な人が安心して地域生活を継続できるよう、福祉サービスの利用に関する相談や成年後見制度の利用支援を実施する	・権利擁護センターふちゅうを運営し、判断能力が不十分な人が安心して地域生活を継続できるよう、福祉サービスの利用に関する相談や、後見等報酬助成の対象拡大等の成年後見制度利用支援の充実を図る	・権利擁護センターふちゅうを運営し、判断能力が不十分な人が安心して地域生活を継続できるよう、福祉サービスの利用に関する相談や、成年後見制度利用支援の充実を図る		
Do(実行)	ア 福祉サービスや成年後見制度利用に関する相談1,435件 イ 成年後見制度等の利用者支援 ①地域福祉権利擁護事業 相談5,142件(実利用人数111人) ②運営委員会開催2回 ③事例検討会開催6回 (検討事例16件、市長による後見申立8件) ④成年後見制度普及啓発 ・講演会1回開催(170人参加) ・入門講座5回開催(108人参加) ⑤後見報酬助成3件				
Check(評価)※					
Act(改善)	引き続き事業を実施し支援の充実を図る				
備考	【参考】権利擁護センター事業費(府中市社会福祉協議会へ一部委託) 予算28,648,000円 決算27,112,998円 執行率94.6%				

② 市民後見人の養成・活用

番号	7	ページ	76	担当部署	地域福祉推進課
事業名	市民後見人の養成・活用				
事業内容	・成年後見制度を必要とする誰もが、適切な後見人を得ることができるよう、親族や弁護士等の専門家以外に、成年後見制度の趣旨と内容を理解し、社会貢献的な精神で後見業務を担う市民後見人を養成・活用します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・権利擁護センター事業の一環として、市民後見人の養成と支援を実施する	・権利擁護センター事業の一環として、市民後見人の養成と支援を実施する	・権利擁護センター事業の一環として、市民後見人の養成と支援を実施する		
Do(実行)	入門講習14人修了 基礎講習7人修了 後見活動メンバー(後見人候補者)29人登録 市民後見人推薦委員会1回開催 受任中市民後見人2人 (延8人受任、うち6人終了) 後見活動メンバー等研修会1回開催17人参加				
Check(評価)☒					
Act(改善)	引き続き養成を実施し、市民後見人対応可能案件を適切に受任へ結びつける				
備考					

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

(5)福祉サービスの質の確保

① 事業者・事業者団体への支援

番号	25	ページ	80	担当部署	地域福祉推進課
事業名	福祉サービス事業者への運営指導【新規】				
事業内容	・福祉サービス提供事業者である社会福祉法人等への指導検査を実施し、サービスの質の確保に努めます。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	社会福祉の増進を図るため、福祉サービスの担い手である社会福祉法人が社会福祉法その他法令や定款を遵守しているかどうかを確かめるため、社会福祉法の規定に基づき、当該社会福祉法人の業務又は会計の状況を検査する	社会福祉の増進を図るため、福祉サービスの担い手である社会福祉法人が社会福祉法その他法令や定款を遵守しているかどうかを確かめるため、社会福祉法の規定に基づき、当該社会福祉法人の業務又は会計の状況を検査する。前年度に検査未実施の法人を検査対象とする	社会福祉の増進を図るため、福祉サービスの担い手である社会福祉法人が社会福祉法その他法令や定款を遵守しているかどうかを確かめるため、社会福祉法の改正内容もふまえて、当該社会福祉法人の業務又は会計の状況を検査する。前年度に検査未実施の法人を検査対象とする		
Do(実行)	所轄する全18法人中10法人への検査を実施				
Check(評価)☒					
Act(改善)	引き続き検査を実施し、サービスの質の確保に努める				
備考	【参考】 社会福祉法人設立認可・指導検査事業費 予算 2,200,000円 決算 2,122,917円 執行率 96.5%				

目標3 支え合いの福祉コミュニティの形成

(1)地域福祉活動の促進

④ 社会福祉協議会との連携

番号	46	ページ	86	担当部署	地域福祉推進課
事業名	地域福祉活動推進事業への支援				
事業内容	・社会福祉協議会が市民の参加を得て策定する地域福祉活動計画の推進を支援します。 ・社会福祉協議会が進めている地域福祉活動を担う人材の育成を支援します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・「みんなが主役！地域で支えあうまちづくり」と基本理念とした第3次地域福祉活動計画「あったか府中ささえあいプラン」の円滑な推進を支援する	・「みんなが主役！地域で支えあうまちづくり」と基本理念とした第3次地域福祉活動計画「あったか府中ささえあいプラン」の円滑な推進を支援する	・「みんなが主役！地域で支えあうまちづくり」と基本理念とした第3次地域福祉活動計画「あったか府中ささえあいプラン」の円滑な推進を支援する		
Do(実行)	・地域福祉活動計画推進委員会による計画の進行管理と評価を実施				
Check(評価)※					
Act(改善)	・引き続き「住民が主体となって地域の課題を解決するしくみづくり」の実現を支援する				
備考					

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

番号	47	ページ	86	担当部署	地域福祉推進課
事業名	小地域活動の推進				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町会などを単位とする、支援を必要とする人への見守りや助け合いなどの活動を推進します。 ・社会福祉協議会が実施する地区社協の活動を支援して、身近な地域の福祉課題の解決を図ります。 				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・より身近な生活圏域の中で地域が主体的に生活課題を解決していくために、わがまち支えあい協議会(地区社協)の設置に向けた準備委員会やわがまち懇談会の開催を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・押立・車返団地地区におけるわがまち支えあい協議会の本格稼働を契機に、他地区においても各地域の特色を取り入れた基盤となる組織づくりを支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・全地区に設置されるわがまち支えあい協議会(地区社協)による、地域住民や団体が主体的に助け合いながら生活課題を解決する活動を推進する 		
Do(実行)	市内各文化センターにて ・準備委員会 33回 550人参加 ・わがまち懇談会 50回開催 996人参加				
Check(評価)☒					
Act(改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、わがまちささえあい協議会の設置、本格稼働に向けた取組を支援する 				
備考					

目標4 市民との協働の推進

(1)多様な人材の育成・活用

② 多様な人材の育成・確保

番号	58	ページ	89	担当部署	地域福祉推進課
事業名	多様な人材の育成・確保				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・府中ボランティアセンターなどを活用し、定年退職者や子育て経験者などの多様な経験や知識・技術を社会的財産として尊重し、その効果的な活用を図ります。 				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・技術や趣味を活かしたボランティア登録を推進し、活用したい施設や団体・企業等と結びつける取組を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術や趣味を活かしたボランティア登録を推進し、活用したい施設や団体・企業等と結びつける取組を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術や趣味を活かしたボランティア登録を推進し、活用したい施設や団体・企業等と結びつける取組を支援する 		
Do(実行)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動相談支援1,265件 ・登録ボランティア活動人員 延4,986人 うち趣味・特技を活かした活動 延1,696人 				
Check(評価)☒					
Act(改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き積極的な普及と活動人員の確保に努め、効果的な活用を図る 				
備考					

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

(2) 支援ネットワークの推進

① 支援ネットワークの推進

番号	61	ページ	91	担当部署	地域福祉推進課
事業名	支援ネットワークの推進				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で福祉活動を行う個人・団体が、必要に応じて、相互に連携した活動を実現するためのネットワークづくりとソーシャルキャピタルの醸成を推進します。 ・多様な福祉活動を支える役割を担うリーダー的人材を地域から発掘・養成して地域福祉活動の充実を図ります。 ・ボランティア活動を行う意向のある市民や学校、企業等の福祉活動を支援します。 				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・わがまち支え合い協議会(地区社協)の中心的役割を担う人材の育成と、ネットワークづくりやボランティア活動を推進する取組を支援する	・わがまち支え合い協議会(地区社協)の中心的役割を担う人材の育成と、ネットワークづくりやボランティア活動を推進する取組を支援する	・わがまち支え合い協議会(地区社協)の中心的役割を担う人材の育成と、ネットワークづくりやボランティア活動を推進する取組を支援する		
Do(実行)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉リーダー養成研修 7回開催 274人参加 ・ボランティア交流会、懇談会、連絡会 10回開催 82人参加 ・企業のボランティア体験受入 12施設 47人参加 ・教職員に対する研修会 3回開催 52人参加 				
Check(評価) 図					
Act(改善)	・地域住民や団体の支えあいの仕組みづくりと、中心的役割を担う人材の発掘・養成を推進する				
備考					

② 関係団体等への支援

番号	62	ページ	91	担当部署	地域福祉推進課
事業名	民生委員・児童委員活動への支援【新規】				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での民生委員・児童委員の活動を支援するため、会議、研修その他の活動に対するサポートを実施します。 ・民生委員・児童委員の改選に向け、民生委員・児童委員候補者の確保に努めます。 				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市民生委員児童委員協議会事務局として、事務代行や連絡調整、会議・研修等の委員活動に対する支援を実施する ・民生委員推薦会を開催し、委員候補者を東京都へ推薦し欠員地区の委員を補充する 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市民生委員児童委員協議会事務局として、事務代行や連絡調整、会議・研修等の委員活動に対する支援を実施する ・民生委員推薦会を開催し、委員候補者を東京都へ推薦し欠員地区及び一斉改選に伴う退任地区の委員を補充する 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市民生委員児童委員協議会事務局として、事務代行や連絡調整、会議・研修等の委員活動に対する支援を実施する ・民生委員推薦会を開催し、委員候補者を東京都へ推薦し欠員地区の委員を補充する 		
Do(実行)	民生委員活動費延べ2,027月分支払 民生委員推薦会2回開催				
Check(評価) 図					
Act(改善)	引き続き委員の活動環境を整えるサポートを実施し、候補者発掘に努める				
備考	【参考】民生委員活動費 予算 18,671,000円 決算 18,391,438円 執行率 98.5%				

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

番号	63	ページ	91	担当部署	地域福祉推進課
事業名	地域福祉団体への支援【新規】				
事業内容	・保護司会など、地域の福祉活動を行う団体に対し、活動の強化につながる取組を支援します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・府中地区保護司会や府中市赤十字奉仕団の事務局として、関係機関との連絡調整や会議・研修の開催支援等、団体運営を支援する	・府中地区保護司会や府中市赤十字奉仕団の事務局として、関係機関との連絡調整や会議・研修の開催支援等、団体運営を支援する	・府中地区保護司会や府中市赤十字奉仕団の事務局として、関係機関との連絡調整や会議・研修の開催支援等、団体運営を支援する		
Do(実行)	・地区保護司会の活動を事務的にサポートすることで保護司の負担軽減を図り、地域における更生保護活動を推進できた ・日本赤十字社活動資金募集・献血奉仕活動・防災訓練参加等の活動を支援した				
Check(評価)☒					
Act(改善)	引き続き団体の円滑な運営を支援する				
備考					

目標5 連携・協働で進める福祉のまちづくりの推進

(2) 分かりやすく利用しやすい情報提供の推進(情報のバリアフリー)

③ ユニバーサルデザインの周知

番号	75	ページ	95	担当部署	地域福祉推進課
事業名	カラーバリアフリーガイドライン及びユニバーサルデザインガイドラインの周知				
事業内容	・高齢者や視覚障害者・色覚障害者の情報提供に寄与するため、加齢や障害に応じた色彩やデザインを把握し、分かりやすく理解しやすい表現にするためのカラーバリアフリーガイドラインを市民や関係者に周知します。 ・安全で快適な生活を営むことができる良好な生活環境を創出するため、府中市福祉のまちづくりユニバーサルデザインガイドラインを市民や職員等関係者に周知します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・建築事業者に対する着工前の協議や、福祉まつり等のイベントにおける啓発活動により、高齢者・障害者など不特定多数かつ多数の人が利用しやすいまちづくりについて周知する	・建築事業者に対する着工前の協議や、福祉まつり等のイベントにおける啓発活動により、高齢者・障害者など不特定多数かつ多数の人が利用しやすいまちづくりについて周知する	・建築事業者に対する着工前の協議や、福祉まつり等のイベントにおける啓発活動により、高齢者・障害者など不特定多数かつ多数の人が利用しやすいまちづくりについて周知する		
Do(実行)	・着工前の事前協議において、誰もがみやすい色彩表現について協議した ・庁舎窓口や福祉まつりにおいて、パンフレット『府中市福祉のまちづくりユニバーサルデザインガイドライン』を配布				
Check(評価)☒					
Act(改善)	引き続き事前協議及び指導とPRを実施し、カラーバリアフリーガイドラインの周知に向けて努める				
備考					

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

④サイン整備の拡充

番号	77	ページ	96	担当部署	地域福祉推進課
事業名	音声案内の整備				
事業内容	・視覚障害者の安全性及び利便性を確保するため、音声による案内を整備します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・福祉のまちづくり条例の整備基準に従い、設備までの経路案内及びエレベーターの音声案内について、建築事業者に対し着工前に協議を実施する	・福祉のまちづくり条例の整備基準に従い、設備までの経路案内及びエレベーターの音声案内について、建築事業者に対し着工前に協議を実施する	・福祉のまちづくり条例の整備基準に従い、設備までの経路案内及びエレベーターの音声案内について、建築事業者に対し着工前に協議を実施する		
Do(実行)	・エレベーターの音声案内について協議を実施				
Check(評価) 図					
Act(改善)	・引き続き事前協議及び指導を実施し、安全性及び利便性の向上に努める				
備考					

(4)ユニバーサルデザインの推進(物理的なバリアフリー)

①福祉のまちづくり推進事業

番号	83	ページ	98	担当部署	地域福祉推進課
事業名	福祉のまちづくり推進事業				
事業内容	・バリアフリー整備基準の徹底を図るため、建築事業者に対し着工前の事前協議及び指導を実施します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・府中市福祉のまちづくり条例に基づき、建築事業者に対し着工前の事前協議及び指導を実施し、高齢者・障害者など不特定多数かつ多数の者が利用しやすい施設を整備する	・府中市福祉のまちづくり条例に基づき、建築事業者に対し着工前の事前協議及び指導を実施し、高齢者・障害者など不特定多数かつ多数の者が利用しやすい施設を整備する	・府中市福祉のまちづくり条例に基づき、建築事業者に対し着工前の事前協議及び指導を実施し、高齢者・障害者など不特定多数かつ多数の者が利用しやすい施設を整備する		
Do(実行)	・中高層建築物などに関する事前協議82件 ・完成時の調査・確認47件				
Check(評価) 図					
Act(改善)	・引き続き事前協議及び指導を実施し整備基準への適合を図る				
備考					

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。

地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画 進行管理一覧表【抜粋】

番号	84	ページ	98	担当部署	地域福祉推進課
事業名	福祉的環境の整備の推進				
事業内容	・民間建築物のうち小規模店舗、診療所等の多くの人々が利用する建築物のバリアフリー化を推進するため、福祉のまちづくり条例の整備基準に基づく改修工事の費用の一部を助成します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・府中市福祉のまちづくり条例に基づき、不特定多数の人が利用する施設をバリアフリー改修する際に費用の一部を助成し、高齢者や障害者等を含むすべての人の利便性と社会参加の拡大を推進する	・府中市福祉のまちづくり条例に基づき、不特定多数の人が利用する施設をバリアフリー改修する際に費用の一部を助成し、高齢者や障害者等を含むすべての人の利便性と社会参加の拡大を推進する	・府中市福祉のまちづくり条例に基づき、不特定多数の人が利用する施設をバリアフリー改修する際に費用の一部を助成し、高齢者や障害者等を含むすべての人の利便性と社会参加の拡大を推進する		
Do(実行)	共用階段手すり設置費用一部助成 4件 (うち、床素材改修費用一部助成を含むもの1件)				
Check(評価)☒					
Act(改善)	引き続き助成を実施し既存建築物のバリアフリー化を推進する				
備考	【参考】福祉のまちづくり環境整備費 予算 1,500,000円 決算 1,500,000円 執行率 100%				

⑦ バリアフリー情報の提供

番号	97	ページ	99	担当部署	地域福祉推進課
事業名	バリアフリー情報の提供				
事業内容	・ホームページなどで、公共施設、鉄道駅、公園等のバリアフリーの整備状況について情報提供します。				
年度	27年度	28年度	29年度		
Plan(計画)	・バリアフリー整備状況の実態調査と、ホームページやマップ等による情報提供の方法について検討し、必要経費の予算を要求する	・バリアフリー情報の提供方法について総合的に調査・研究し、実施に向けた必要経費の予算を要求する	・ホームページやマップ等によるバリアフリー整備状況に関する情報提供の実施に向けて取り組む		
Do(実行)	・バリアフリーマップ作成に係る経費について調査し次年度予算を要求した				
Check(評価)☒					
Act(改善)	・効果的かつ実現可能性の高い情報提供の形を調査・研究し、必要経費に係る予算獲得を目指す				
備考					

※○・・・事業内容のとおり実施 △・・・事業内容の一部を実施 ×・・・未実施 △、×はその理由も記載する。